

浄化槽設置工事 工事写真明細 一覧

※ 工事種別ごとに施工年月日を黒板に記載して撮影すること

指定工事写真 1-1 (底盤が現場打の場合)

No.	工事名	撮影時注意事項
1	着工前 (浄化槽設備士写真)	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>工事着工日と同日に撮影すること</u> ・ 設置予定地で監督する浄化槽設備士の顔が分かるように撮影すること ・ 黒板と併せて浄化槽工事業者登録票を撮影すること
2	掘削状況 (床付高)	<ul style="list-style-type: none"> ・ スケールをあてて<u>丁張りから地面までの深さを測定すること</u> ・ <u>目盛部分の拡大写真と全体写真をそれぞれ撮影すること</u>
3	砕石作業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 転圧の作業を行っている状況と転圧機を撮影すること
4	基礎砕石 (厚み計測)	<ul style="list-style-type: none"> ・ スケールをあてて<u>丁張りから基礎砕石部分までの深さを測定すること</u> ・ <u>目盛部分の拡大写真と全体写真をそれぞれ撮影すること</u>
5	基礎コンクリート (型枠配筋)	基礎コンクリートの配筋状況が分かるように撮影すること
6	基礎コンクリート (基礎厚さ (深さ) 確認)	<ul style="list-style-type: none"> ・ スケールをあてて<u>丁張りから基礎コンクリート部分までの深さを測定すること</u> ・ <u>目盛部分の拡大写真と全体写真をそれぞれ撮影すること</u>
7	基礎コンクリート (寸法確認)	基礎コンクリートの全体の寸法が分かるスケールをあてて撮影すること (下限切れに注意)
8	浄化槽搬入	メーカー, 製品名, 人槽がわかるような浄化槽全体写真を撮影すること
9	浄化槽据付け	浄化槽を据付けた状態を撮影すること
	埋戻し前水張り	ホースから槽内に水を注入している状況を撮影すること
10	浄化槽水張り後 浄化槽本体の水平確認	水張り後, 満水状態の浄化槽本体に水準器をあてて, 水平が取れていることが確認できる状態を撮影すること
11	水締め埋戻し	埋戻し部分に水を掛けている状況を撮影すること
12	埋戻しつき固め	埋め戻し後, 転圧している状況と転圧機を撮影すること
13	スラブ配筋	スラブ用の配筋がされている状態を撮影すること
14	スラブ打設完了	コンクリート打ちが完了後の浄化槽スラブ全体を撮影すること
15	嵩上げ高確認	スケールをあて, 黒板に嵩上げ高値を記入して撮影すること (300mm 以下)

【 ピット構造の場合 】

(16)	ドレン（排水管）	ピット内に排水管が設置されていることがわかる状況を撮影すること
(17)	チェッカープレート等	転落防止策がとられていることがわかる状況を撮影すること

※写真は1枚ごとにL版写真用紙を日本工業規格A4相当の紙に貼付又は挿入してください。
高精細でのカラー印刷も可としますが、いずれの場合も文字や目盛りが明確に判読できるようにして提出してください。

※使用開始報告書は必ず添付してください。←2部提出（栃木県浄化槽協会の受理印が押印してあること）

指定工事写真 1-2 (底盤に PC 版 (プレキャストコンクリート版) を使用の場合)

No.	工 事 名	撮 影 時 注 意 事 項
1	着工前 (浄化槽設備士写真)	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>工事着工日と同日に撮影すること</u> ・ 設置予定地で監督する浄化槽設備士の顔が分かるように撮影すること ・ 黒板と併せて浄化槽工事業者登録票を撮影すること
2	掘削状況 (床付高)	<ul style="list-style-type: none"> ・ スケールをあてて <u>丁張りから地面までの深さを測定すること</u> ・ <u>目盛部分の拡大写真と全体写真をそれぞれ撮影すること</u>
3	砕石作業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 転圧の作業を行っている状況と転圧機を撮影すること
4	基礎砕石 (厚み計測)	<ul style="list-style-type: none"> ・ スケールをあてて <u>丁張りから基礎砕石部分までの深さを測定すること</u> ・ <u>目盛部分の拡大写真と全体写真をそれぞれ撮影すること</u>
5	PC 版の製品	PC 版の全体を撮影すること
6	PC 版の寸法確認	寸法 (縦・横) が明確に確認できるようにスケールをあてて撮影すること
	PC 版の厚さ確認	寸法 (厚さ) が明確に確認できるようにスケールをあてて撮影すること
	PC 版の水平確認	水準器をあてて水平確認を行っている状況を撮影すること
7	PC 版 (基礎厚さ (深さ) 確認)	<ul style="list-style-type: none"> ・ スケールをあてて <u>丁張りから PC 版部分までの深さを測定すること</u> ・ <u>目盛部分の拡大写真と全体写真をそれぞれ撮影すること</u>
8	浄化槽搬入	メーカー, 製品名, 人槽がわかるような浄化槽全体写真を撮影すること
9	浄化槽据付け	浄化槽を据付けた状態を撮影すること
	埋戻し前水張り	ホースから槽内に水を注入している状況を撮影すること
10	浄化槽水張り後 浄化槽本体の水平確認	水張り後, 満水状態の浄化槽本体に水準器をあてて, 水平が取れていることが確認できる状態を撮影すること
11	水締め埋戻し	埋戻し部分に水を掛けている状況を撮影すること
12	埋戻しつき固め	埋め戻し後, 転圧している状況と転圧機を撮影すること
13	スラブ配筋	スラブ用の配筋がされている状態を撮影すること
14	スラブ打設完了	コンクリート打ちが完了後の浄化槽スラブ全体を撮影すること
15	嵩上げ高確認	スケールをあて, 黒板に嵩上げ高値を記入して撮影すること (300mm 以下)

【 ピット構造の場合 】

(16)	ドレン（排水管）	ピット内に排水管が設置されていることがわかる状況を撮影すること
(17)	チェッカープレート等	転落防止策がとられていることがわかる写真

※写真は1枚ごとにL版写真用紙を日本工業規格A4相当の紙に貼付又は挿入してください。
高精細でのカラー印刷も可としますが、いずれの場合も文字や目盛りが明確に判読できるようにして提出してください。

※使用開始報告書は必ず添付してください。←2部提出（栃木県浄化槽協会の受理印が押印してあること）

指定工事写真2（既設単独処理浄化槽又は汲取り便槽からの設置替えの場合）

No.	工事名	撮影時注意事項
1	着工前（浄化槽設備士写真）	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>工事着工日と同日に撮影すること</u> ・ 撤去する単独処理浄化槽又はくみ取り便槽とともに監督する浄化槽設備士の顔が分かるように撮影すること
2	汚泥汲み取り	バキューム車がホースで汲み取っている状況を撮影すること
3	解体又は掘上げ	解体又は掘上げの状況がわかるように撮影すること
4	埋め戻し	更地にする場合は土を掛けている状況，同じ場所に浄化槽を設置する場合は浄化槽設置状況を撮影すること
5	完了	単独処理浄化槽又はくみ取り便槽撤去後の状況が分かるものを撮影すること（更地または合併処理浄化槽設置後の写真）

※単独処理浄化槽又はくみ取り便槽を適正処理することを明らかにする書類を必ず添付してください。（マニフェストDまたはE）

※単独処理浄化槽からの設置替えの場合は，単独処理浄化槽の廃止届を2部提出してください。

指定工事写真3（敷地内処理装置を設置する場合）

No.	工事名	撮影時注意事項
1	着工前（浄化槽設備士写真）	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>工事着工日と同日に撮影すること</u> ・ 設置予定地とともに監督する浄化槽設備士の顔が分かるように撮影すること
2	掘削状況	掘削している状況を撮影すること
3	底板	<u>コンクリート平板の設置状況が分かるように撮影すること</u> <u>（設置が必要な機種のみ）</u>
3	シート等の設置状況	地下浸透を防止するシート，受け皿等の設置状況がわかるように撮影すること
4	敷地内処理装置搬入	製品名がわかるような敷地内処理装置の全体写真
5	敷地内処理装置据付け	装置を据付けし，埋め戻し状況がわかるように撮影すること
6	完了	敷地内処理装置の設置が完了したことがわかるように撮影すること

※写真は1枚ごとにL版写真用紙を日本工業規格A4相当の紙に貼付又は挿入してください。高精細でのカラー印刷も可としますが，いずれの場合も文字や目盛りが明確に判読できるようにして提出してください。